

I 令和4年度 林業試験場研究課題一覧

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P
森林資源の循環利用による林業及び木材産業の健全な発展	森林資源の循環利用を推進する林業技術の開発	森林資源の適切な管理と木材の生産・流通の効率化のための研究開発	ICT 技術を活用した原木丸太デジタル情報共有化技術の検討(委託元: スマート林業 EZO モデル構築事業協議会)	20~22	経営 G	3
			製材からプレカットまでを行う垂直統合型・垂直連携型事業体の成立条件の解明	21~22	経営 G	5
			森林の急激な環境変化が野生植物の生態的・進化的変化に与える影響(主管: 帝京科学大学)	20~22	育種育苗 G	6
			長距離ゾーンフローが卓越する針葉樹でなぜ高標高エコタイプが存在しているのか?(主管: 東京大学)	20~22	育種育苗 G	7
			抵抗性育種に向けたカラマツ樹皮に含まれるネズミ忌避物質の評価	22	育種育苗 G	8
			品質改良に向けたクリーンラーチ種苗の遺伝的管理	22	育種育苗 G	9
			カラマツ類優良品種の効率的な選抜のための技術開発	18~22	育種育苗 G	10
			クリーンラーチ挿し木苗の得苗率を向上させる育苗管理技術の開発	19~22	育種育苗 G	11
			グイマツ雑種 F ₁ 挿し木幼苗の通年生産に向けた実証研究(非公開)	20~22	保護種苗部長	—
			トドマツコンテナ苗の育苗期間短縮に向けた発芽・育苗条件の解明	20~23	育種育苗 G	13
			シラカンバ人工林における上層高予測モデルの作成と径級分布に影響する要因の検討	21~23	経営 G	14
			カラマツ類及びトドマツの種苗配置適正化と優良品種導入による炭素吸収量増加効果の評価	22~24	経営 G	15
			成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発(主管: 森林総研)	18~22	経営 G	16
			新たな付加価値を含めた木材利用を考慮した広葉樹の育成技術(主管: 北海道大学)	20~22	経営 G	17
			トドマツ人工林の連年成長量予測モデルの開発	20~22	経営 G	18
			北欧をモデルにした北海道十勝型機械化林業経営のための実証試験(委託元: (有)大坂林業)	22~23	経営 G	19
			衛星画像を用いた北海道全域の天然林資源情報把握手法の開発	22~25	経営 G	20
			針葉樹人工林の成績の違いが侵入広葉樹の群集構造と動態にどのように影響するのか?	20~22	経営 G	21
			市町村における人工林資源持続可能性評価ツールの開発	21~23	経営 G	22
			食葉性昆虫の大規模食害による成長期の失業下での異常な木質形成のメカニズムの解明(主管: 北海道大学)	20~22	経営 G	23
			路網整備候補林分の抽出手法の検討(委託元: 中川町)	22~24	道北支場長	24
			保残伐の大規模実験による自然共生型森林管理技術の開発(主管: 森林総研)	18~22	環境 G	25
			森林の多面的機能の評価における LIDAR データの利用可能性の検証	22~25	環境 G	27
			風害地形の流体計算による再現に関する研究	22~25	環境 G	28
			野ネズミ発生予想の精度向上と再造林時に発生する枝条が野ネズミ被害に与える影響の解明	21~23	保護 G	29
			二ホンジカによる植生への現在の影響は深刻なのか? 過去数千年の個体群動態からの検証(主管: 森林総合研究所)	21~24	道北支場長	30
			二ホンジカ忌避剤の複数回散布による効果試験(委託元: 一般社団法人林業薬剤協会)	22	保護 G	31
			北海道のカラマツで急増する大量枯死の原因解明-病害虫と衰弱要因の特定-	20~22	保護 G	33
			ストレス環境を考慮したカラマツ類の病虫害抵抗性の比較	20~22	保護 G	34

			With / Post ナラ枯れ時代の広葉樹林管理戦略の構築(主管:森林総合研究所)	22~24	保護 G	36
	再生可能エネルギーなどの安定供給と高効率エネルギー利用システムの構築	再生可能エネルギーなどの利用と安定供給のための技術開発	地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネルギー技術の社会実装(主管:エネ環地研)	19~23	経営 G	37

推進項目	中項目	小課題	課題名	期間	担当	P
森林の多面的機能の持続的な発揮	森林の多面的機能の持続的な発揮	森林の多面的機能の発揮と樹木・特用林産物の活用のための研究開発	気候変動に伴う河川生態系のリスク評価:統計モデルとメソコスム実験の融合(主管:北海道大学)	19~23	環境 G	38
			気候変動下における流域森林の目標像の解明:治水と河川生態系保全の両立をめざして	22~25	環境 G	39
			SDGsの達成に向けた森林活用を学ぶ教材の開発と実践	21~22	道南支場長	40
			北海道産クランベリー「ツルコケモモ」栽培の普及	22	樹木利用 G	41
			アジサイ属ノリウツギのクローン増殖技術の開発	22~24	樹木利用 G	42
			マツタケ菌根苗安定生産技術の開発	21~24	育種育苗 G	43
		地域・集落を維持・活性化するための地域システムの研究開発	持続性の高い地域水インフラの運営・再編支援システムの開発 〔【戦略研究】「持続可能な農村集落の維持・向上と新たな産業振興に向けた対策手法の確立」〕(主管:エネ環地研)	20~24	環境 G	44
			水資源の利用・管理支援システム「水資源 Navi(地域別)」の開発(主管:エネ環地研)	20~23	環境 G	45
		災害発生後の応急対策及び復興対策手法の開発	2018年胆振東部地震により発生した大規模山地災害のメカニズムと復旧方法の解明(主管:石川県立大学)	19~23	環境 G	46
			胆振東部地震に伴う崩壊地における表土動態が植物の初期遷移に与える影響の解明	22~26	環境 G	47
		災害の被害軽減と防災対策手法の開発	石炭露天掘り跡地を低コストで樹林化するための植栽方法の検討(委託元:空知炭礦株式会社)	21~24	環境 G	48
			津波対策としての海岸林の機能向上とダメージコントロールに関する研究	22~24	研究参事	49
			防風林を活用した絶滅危惧チョウ類アサマシジミ北海道亜種の生息適地の創出	22~24	環境 G	50

* 太字は R4 年度から始まった新規課題